This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.



(11) Publication number:

61254334 A

Generated Document

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(21) Application number: 60096090

(51) Intl. Cl.: B29D 9/00

(22) Application date:

08.05.85

(30) Priority:

(43) Date of application

(84) Designated contracting

publication:

12.11.86

(71) Applicant: FSKKK

(72) Inventor: NIISATO TAKESHI

(74) Representative:

states: (54) MANUFACTURE FOR LAMINATING TYPE

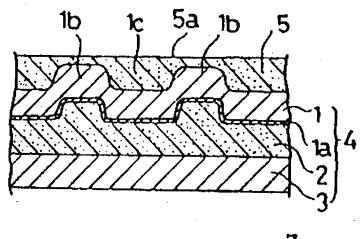
EMBOSSED ADHESIVE SHEET

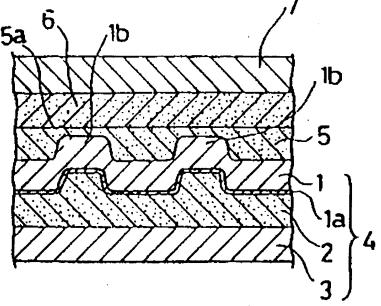
(57) Abstract:

PURPOSE: To manufacture a laminating type embossed adhesive sheet without the formation of bubbles by a method wherein, before the laminating film is stuck by polymerization on the filler layer, the recessed parts among the numerous protrusions to be formed on the surface of the embossed adhesive sheet are filled with a transparent fluid filler and a pretreatment is performed on the filler layer in such a way that the upper surface thereof becomes at least even with the top surfaces of these protrusions.

CONSTITUTION: Recessed parts 1c among numerous embossed protrusions 1b to be formed on the surface of an embossed base material sheet 1 to be performed an embossing finish are filled with a transparent fluid filler and a filling treatment is performed on a filler layer 5 in such a way that the upper surface thereof becomes at least even with the top surfaces of these protrusions 1b. After the filler layer 5 is formed in advance on the surface of the embossed base material sheet 1 in such a way, a transparent laminating film 7 with the back surface, whereon a transparent laminating adhesive coating layer 6 is performed in advance, is stuck by polymerization on the upper surface of the filler layer 5.

COPYRIGHT: (C)1986,JPO&Japio





19日本国特許庁(JP)

10 特許出願公開

四公開特許公報(A)

昭61-254334

@Int_Cl_4

9

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和61年(1986)11月12日

B 29 D 9/00 B 29 C 59/02 B 29 L 7:00

6653-4F 6617-4F

4F 審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

劉発明の名称

ラミネート式エンボス粘着シートの製造法

②特 願 昭60-96090

29出 願 昭60(1985)5月8日

⑫発 明 者

新 里

健

欣一

東京都板橋区本町23番23号 エフェスケー株式会社内

⑪出 顋 人 エフェスケー株式会社

東京都板橋区本町23番23号

②代 理 人 弁理士 北村

外2名

明 細 書

1. 発明の名称

ラミネート式エンポス粘着シートの製造法

- 2 特許請求の範囲
- 3. 発明の静細な説明

(童業上の利用分野)

本発明は、表面を透明な ラミネート用フィルムでラミネートされた ラミネート 型エンボス粘着シートの製造法に関する。

(従来の技術)

(発明が解決しようとする問題点)

従来の上配のラミネート式エンボス粘着シートの製造法では、酸エンボス粘着シート A の酸エンボス面に該ラミネート粘着フィルムを重合 貼着した場合、そのラミネートフィルムの裏面の粘着剤強層 B はそのエンボス面の多数の突起
a の間に形成された凹部の形状に沿い充分に重 合密着することが困難でその間に空気が閉じ込められ気泡はが形成されることがしばしばある。 その結果、ラミネートフィルムを透してそのエンボス面を外観したとき、気泡がところどころに見られてエンボス要飾効果を阻害した製品となる不都合がある。

(問題点を解決するための手段)

j

(1o)を充填し数充填剤層(5)の上面をこれら突起(1b)の頂面と少くとも同一平面になるように充填処理を施す。図示の例では、数充填剤層(5)は、その上面が、これら突起(1b)の頂面を越えこれを僅かに被覆した1つの連続面(5a)となるものに形成した。

(実施例)

第2図及び第3図は本発明実施の1例を示す。 (1) は 裏面 に 金 展 燕 着 層 (1 a) を 予 め 設 け た ポ リ エ チレンテレフタレート、塩化ビニル等の透明な 合成 脂材から成り且つエンポス加工されたエ ンポス基材シートを示す。(1b)はその表面に形 成された多数のエンポス突起、(1o)はこれら多 数の突起(1b)間の凹部を示す。このエンポス基 材シート(1)の 基面、 即ちその 金嶌 蒸着層 (1a)の 裏面には常法により粘着剤造層(2)とその外面を 保護する剝離性シート(3)を施し、該基材シート (1)の表面には必要に応じ、文字、図柄などの印 刷(図示しない)を施し、かくしてエンポス粘 着シート(4)を製造する。本発明は、からるエン ポス粘着シート(4)の数エンポス表面を保護する ため、後記するようにその表面に透明なラミネ ートフイルムを重合貼着したラミネート型粘着 エンポスシートを製造するに当り、予め、第2 図示のようにそのエンポス袋面に、流動性のあ る透明な充塡剤でその多数の突起(1b)間の凹部

加熱乾燥する。

とのように充填剤層(5)をエンポス表面に子め形成した後、次で第3図示のように、従来法と同様に、子め裏面に透明なラミネート相フイルム(7)を散記の充填剤層(5)の上面に重合貼着する。然ると酸にの充填剤層(5)の上面に重合貼着する。然ると酸エンポス基材シート(1)のエンポスにと異なり、子め酸充填剤の充填になる面は、従来と異なり、子め酸充填剤の気息をからない。類はまった。のから、気泡が得るのから、気泡をおれているのから、エート型に対象が全く阻害されない良質のカる。

第4図は、本発明の充塡剤としてアクリル系接着剤などを混入して接着性を有するものに関製したものを使用し、これをエンポス要面の突起(1b)よりも著しく高く比較的肉厚に、例えば的配のラミネート粘着剤層の厚さに略相当する厚さまで充填塗布した肉厚の充塡剤層(5)を形成するときは、その上面にラミネート用フィルム(7)

このように本発明によるときは、エンポス粘着シートの表面に、ラミネート用フィルムを重合 貼着するに当り、子め、そのエンポス表面の突 起間の凹部に充填剤をその突起の頂面と少にと も略同一平面になるように充填するようにし たので、その上面にラミネート用フィルムのそ のエンポス粘着シートへの重合貼着をその間に 空気を閉じ込めることなく即ち気泡の生成なり に良好なラミネート型エンポス粘着シートを製 造することができる効果を有する。

4 図面の簡単な説明

第1図は従来のラミネート型エンボス粘着シートの断面図、第2図及び第3図は本発明のラミネート型エンボス粘着シートの製造法の1例の断面図、第4図は変形例の製法による製品の断面図、第5図は製造法の変形例の断面図を示す。

(1) … エンポス基材シート

起

(1a) ··· 金 異 蒸 着 潜

(1 b) … 突

(10) … 四

郵

(2) ··· 粘 着 剤 強 層

(4) … エンポス粘着シート

(5) … 充 填 剤 層

(6) … ラミネート粘着剤強層

(7) … ラミネート用フイルム

特 許 出 題 人 エフェスケー株式会社 代 理 人 北 村 永 一 外2名

